



ごみゼロ

住吉区 第3号

リレー

NEWS

平成27年10月発行
西南環境事業センター

大阪市廃棄物減量等推進員実地研修(住之江区・住吉区合同)を実施しました!

- 平成27年10月6日(火)に、住之江区13名、住吉区11名の廃棄物減量等推進員の皆さまにご参加いただき、京都市伏見区にある(株)吉川商店において「リユースびん」の現状や普及への取り組み」について実地研修を実施しました。
- 今回の見学先である(株)吉川商店さんは、一升瓶を中心として、繰り返し使用できる「リユースびん」の洗浄・加工及び販売の他、各種新びん・ガラス製品の卸売販売を行う会社です。
- 当日は、天気も良く大型バスで現地へ向かいました。バスの車内は、和やかな雰囲気の中、当センターの啓発活動の紹介や本市のごみ減量への取り組み等の講話の他に、本市作成の「ごみ減量・3R」に関するDVDの視聴などの研修も行いました。



洗びん工場内の見学の様子



- 前半の40分は、吉川社長と社員の方から洗びんの各工程の説明をいただきながら洗びん工場内を見学しました。この洗びん工場では、1日約4万本の一升瓶を約80度の湯で洗浄し、最新のセンサーと目視で破損や異物混入を厳しく検査した後に、食品・酒蔵メーカー等へ納入(出荷数約700万本)しているとのことでした。
- 後半の50分では、吉川社長よりパワーポイントを使用した「リユースびん」のメリットや現状等の説明があり質疑応答や意見交換を行い終了しました。最後に「ガラスのコップを1回使っただけで捨てますか?」という吉川社長の言葉が心に残りました。参加された皆さまからは「3Rの普及啓発に力を入れる必要性を感じた」「3Rによる二酸化炭素の削減の大切さを理解できた」等の感想をいただき、3Rの重要性を再認識できる大変有意義な研修となりました。
- 今回の実地研修を参考に、地域における『ごみ減量・3Rの推進』の活動に活かしていただきたいと思います。これからも推進員の皆さま方におかれましては、今まで同様変わらぬご協力をよろしくお願いいたします。

学習会の様子



【「リユースびん」とは】

市場から回収されたガラス容器を洗浄した後、再利用される容器のことで、繰り返し使用できるため新しいエネルギーの消費量や二酸化炭素排出量を、大幅に軽減できるというメリットがあります。

「ごみ減量強化月間（10月）」メインイベント!!!

「ごみ減量フェスティバル ガレージセール・イン・OSAKA TOWN」開催

- 『10月』は、大阪市が定める“ごみ減量強化月間”です。
本市では、他の19政令指定都市及び東京都23特別区と連携して「大都市減量化・資源化共同キャンペーン」を実施しています。
この事業は、全国的に社会問題になっているごみ問題に対して、大都市が連携して「ゴミの減量化・資源化」への気運を盛り上げ、市民や事業者の意識啓発を図ることを目的として平成4年度から実施しているもので、本年度で24回目となります。



今年のキャッチコピー
『みんなでしようよエコなコト』

大阪城ガレージセールの様子



- 大阪市では、この期間中に大阪市の公共施設やスーパーなどで、再生紙を使用したオリジナルポスターを掲出し、市内一円で3Rの啓発活動を行う他、メインイベントとして、平成27年10月10日（土）に、大阪城公園「太陽の広場」において「ごみ減量フェスティバル ガレージセール イン OSAKA TOWN」を開催しました。
- 当日は、曇りとはいえ時折晴れ間も広がる中、会場を訪れた約11,000人の皆さまは、ガレージセール（各区20店、全体で480店）を見て回り、掘り出し物を見つけたりする中で「リユースの輪」を実感していただけたのではないのでしょうか。また、各企業・団体の各ブースで行われた催しなども楽しんでいただき、ごみ減量・3Rについて考えていただける機会になったと思います。
来年も開催される予定ですので、推進員の皆様におかれましては、是非ご協力いただきますようよろしくお願いします。

<大阪びんリユース推進協議会のブース>



- 各企業・団体のブースが並ぶ中の一つに、「大阪びんリユース推進協議会」のブースがあり、10月6日に実地研修で訪れました、(株)吉川商店の吉川社長も“リユースびん”の普及啓発のために、“リユースびん”の容器に入った緑茶飲料『茶々』等の販売に來られていました。

【大阪撰茶 茶々(オオサカセンチャ チャチャ)】

内容量 220ml
カテゴリー 清涼飲料
特徴 名産地から厳選した茶葉を使い、能勢の水でじっくりと抽出。香りとうまみが違う、びん入り緑茶飲料です。



西南環境事業センターもリユースに取り組んでいます！

《マタニティウェア・ベビー服・子ども服の展示提供》

住之江区・住之江区の皆さんに、ご家庭で不用になったマタニティウェア等を提供いただき、両区の皆さんに下記のとおり展示・提供（無料）しています。

- 実施日：毎月第3土曜日
- 展示・提供時間：10時～12時、13時30分～16時
- 提供点数：1日1回の来場でお1人につき2点まで

《編集・発行》

大阪市西南環境事業センター 大阪市住之江区泉1-1-111
TEL：06-6685-1271 FAX：06-6685-1282

ごみ出しワンポイント!!

《普通ごみの出し方と注意》

台所ごみ・生ごみは水分をよく切ってお出し下さい。
ごみ減量が大きく進みます。

